



平成 22 年 2 月 5 日発行

1 年学年便り 第29号

世田谷区立緑丘中学校

合唱練習が始まっています

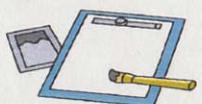


いよいよ2月に入りました。立春も過ぎ、節分の豆まきをなさったご家庭も多いかと思われませんが、保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

この頃体調を崩す生徒が少し目立つようになりました。かぜや腹痛、吐き気など症状は様々です。お子様の具合が悪い場合は、無理をさせず早めにお医者さんに診てもらうようにしてください。また、本校では保健室で休ませるのは原則1時間となっています。体調が回復しない場合は、保護者の方に連絡を入れさせていただきお子様を早退させますので、ご理解とご協力をお願い致します。<裏面に「ノロウイルス」についての記事を載せていますので、お読みください>

さて、1月22日(金)から各クラスで学活や道徳、総合の時間を使い、合唱練習が始まりました。最初は練習する以前の問題も多く、きちんと立てない、ふざけてしまうなど、練習に集中して取り組めない人が数名いました。しかし、日を追うごとに真面目に取り組むようになり、少しずつですが男女の素晴らしいハーモニーを聞くことができるようになりました。音楽の時間は週1回ですから、合唱練習の時間はパートリーダーを中心に、音取りや歌う姿勢や気持ちづくりなど、自分たちでできることは、積極的にやって欲しいと思います。3月9日(火)の本番まで約1ヶ月です。1回、1回の練習に自分たちで決めた目標を持って取り組んで欲しいと思います。

国語「校内書き初め展」



3学期始業式に提出された「書き初め」を各クラスの国語係が廊下に掲示してくれました。その中から国語科の教員が金賞、銀賞、銅賞を選びました。

【金賞】 Uさん(1組)、 Iさん(3組)、 Sさん(4組)

【銀賞】 Sさん(1組)、 Hくん(1組)、 Uさん(2組)、 Tさん(2組)、
Iさん(3組)、 Tくん(4組)、 Mさん(4組)

【銅賞】 Kくん(1組)、 Sくん(2組)、 Mさん(2組)、 Kくん(3組)、
Sさん(3組)、 Sくん(4組)、 Tさん(4組)

英語「第2回スプリングコンテスト」結果

今回のスプリングコンテストはどうでしたか。2回目ということもあり、取り組み方にも様々な工夫が見られました。例えば、普段の英語の授業用ノートに練習したり、単語カードを作ったり、スベコン専用の練習用ノートを作ったり、練習用の紙を何枚もコピーして、ひたすら書きまくったりと工夫をしていたようです。何よりも嬉しかったのは、普段英語に対して苦手意識を持っている人が一生懸命に努力して良い結果を得ていることです。何と90点以上が142名中94名もいました。これをきっかけに「やればできる」という自信につながり、ますます英語に興味を持ってくれたらと思います。

日頃の単語練習や冬休みの間にこつこつと頑張ったみなさん、おめでとうございます！賞状(証明書)を楽しみにしてください。次回は、春休み明け4月に行う予定です。

☆満点

- 【1組】 Uさん、 Uさん、 Uさん、 Kくん、 Kくん、
Sさん、 Sくん、 Sさん、 Sさん、 Tさん、 Hくん、
Hくん、 Mさん、 Mさん、 Yくん、 Wくん
- 【2組】 Aさん、 Aさん、 Aくん、 Uさん、 Sくん、 Fくん、
Yくん
- 【3組】 Iさん、 Iさん、 Oさん、 Kくん、 Sくん、 Mさん、
Mくん
- 【4組】 Uくん、 Kくん、 Sくん、 Sさん、 Tくん、 Nくん、
Mさん

◎99点

- 【1組】 Tさん、 Yくん、 Aさん
- 【2組】 Eさん、 Oさん、 Sくん、 Tさん、 Mさん
- 【3組】 Iさん、 Kさん、 Mさん、 Yさん
- 【4組】 Sくん、 Tさん、 Tくん、 Tくん、 Hさん、 Wくん

来週の予定



| 8日(月) | 9日(火) | 10日(水) | 11日(木) | 12日(金) |
|---|-------------|--|---------------------|--|
| 全校朝会8:25 体育館集合 →学年朝会 ①…合唱練習 ①～⑥平常授業 朝学習(始) | ①～⑥ 平常授業 | ⑤学活… テスト範囲表配布 学習計画表作り ①～⑤ 平常授業 | 建国記念 の日 でお休み！ | ⑥総合… 1年合唱合同 練習(体育館) ①～⑥ 平常授業 →2/23(火)まで |

☆今回の題字デザインは、2組の T さんの作品です。

中学保健 ニュース

★定期刊行物は終る期間を予定しない刊行物ですから、年度が変わりましても、
購読中止のお申し出のない限り、引き続きニュースをご送付申し上げます。
株式会社 少年写真新聞社 〒102-8232 東京都千代田区九段北1-9-12

<http://www.schoolpress.co.jp/>

ノロウイルス対策

国立感染症研究所 ウイルス第2部第1室 室長
片山 和彦

ノロウイルスとは？

ノロウイルスは、1968年米国オハイオ州のノーウオークにある小学校で発生した集団胃腸炎患者の便から発見されたウイルスです。ノロウイルスの大きさは約38ナノメートル（1ナノメートルは、1ミリの100万分の1）です。ノロウイルスに感染した患者さんから排泄される便1グラムには、1億から1兆個ものウイルス粒子が含まれています。直径約38ナノメートルのノロウイルス1億個を直線に並べると、38メートル、1兆個なら、38キロメートルにも達するほど大量のウイルスが入っています。ノロウイルスの感染力は非常に強く、10個から100個のウイルス粒子が体内に入ると感染することがあります。ノロウイルスは通常1-2日の潜伏期間を経て発病します。主な症状は、吐き気、おう吐、下痢、腹痛です。通常、症状は2-3日で治まりますが、時として脱水症状を引き起こすこともあります。ノロウイルス感染が疑われたら、早めに医師の診察を受ける必要があります。

ノロウイルスの感染経路は多彩です。1つは、食べ物に由来する感染経路です。ノロウイルスに汚染された二枚貝類、海産物を生、あるいは十分に加熱しないで食べることによ

り生ずると考えられてきました。しかし、実際には、調理従事者の手に付着したノロウイルスが食べ物を汚染し、それを食べたり飲んだりして感染する機会が多いことが明らかになってきました。このような感染は食中毒として報告されます。2つ目は、接触、飛沫感染です。感染者の排泄物に触った手や、衣服を介してノロウイルスが感染する機会を接触感染、ノロウイルス感染者の排泄物（おう吐物や便など）、ノロウイルスを含む滴の飛散により感染する機会を飛沫感染といいます。保育園や、介護施設、学校などの人の集まる施設、客船の長期旅行などの閉鎖された空間で起こりやすい特徴があります。3つ目は、ノロウイルスに汚染された飲料水や、プールの水により感染する水由来感染です。

ノロウイルス感染の予防

学校でのノロウイルス感染の対策は、接触、飛沫感染をいかに防ぐかが感染拡大を防ぐカギとなります。感染者の排泄物（おう吐物や便）には、ノロウイルスが大量に含まれています。感染者の排泄物処理は、使い捨てのゴム手袋、プラスチック手袋を着用し、できれば、使い捨てのマスク、プラスチックの安全めがね、かっぱう着、白衣などを着けた上で、滴が飛び散らないようペーパータオルや古布に染み込ませて静かにぬぐい取るようにします。排泄物処理に使用した物は、ビニール袋などに入れ、次亜塩素酸ナトリウムを含む漂白液を染み込ませてから密閉して捨てます。そうきんやモップなどを洗浄しながら用いるのは、ウイルスの飛沫感染を防ぐためにできるだけ避けてください。排泄物で汚染された衣類も同様に処理するのが最良の方法です。ただし、次亜塩素酸ナトリウム液で手指など体の消毒をすることは絶対に避けてください。処置用の道具、消毒液をまとめた、ノロウイルス感染対処セットを複数用意しておく、効果的な予防ができます。

ノロウイルス感染が校内で発生した場合には、なるべく早く医療機関で診察を受けさせ、医師の指示に従うよう指導してください。おう吐下痢症患者が多発した場合は、適切な治療を行うとともに、感染経路を調べ、感染の拡大を防ぐことが重要です。直ちに最寄りの医療機関や保健所に相談してください。